

# 家畜市場 価格の推移

(5月)

## ▼子牛価格(三次家畜市場)

(単位：円・頭・kg・%)

種類	入場頭数	成立	取引	最高	最低	平均	体重
スモール	雌	8	8	100.0%	30,240	7,560	19,305
	雄	179	175	97.8%	83,160	2,160	55,298
計	187	183	97.9%	83,160	2,160	53,758	64
F1	雌	205	194	94.6%	187,920	61,560	149,282
	雄	233	229	98.3%	265,680	60,480	195,944
計	438	423	96.6%	265,680	60,480	174,104	60
ホルス(5才) 雌	58	58	100.0%	379,080	83,160	209,632	715

## ▼搾乳素牛価格(北海道)

(単位：円・頭)

市場	開催日	出場頭数	成立頭数	成立率	最高価格	最低価格	平均価格
十勝	7日	459	364	79.3%	781,920	250,560	557,289
南北海道	9日	92	90	97.8%	709,560	329,400	569,736
豊富	15日	257	137	53.3%	616,840	394,200	531,462
根室	19日	448	339	75.7%	705,240	327,240	556,267
釧路	20日	176	147	83.5%	681,480	379,080	553,349
十勝	21日	530	404	76.2%	783,000	388,800	585,908
北見	22日	263	212	80.6%	664,200	329,400	556,613
合計		2,225	1,693	76.1%	783,000	250,560	558,661

## 業務報告 (5月分)

- 1日 組織機能連携強化会議
- 2日 東部管内青年部総会
- 7日 ときめき隊会合
- 8日 山陽乳業(株)経営検討会
- 12日 第一回理事会
- 13日 定期監査(四日間)
- 14日 山陽乳業(株)子会社調査
- 14日 TPP国民集会・地元国会議員への要請活動(二日間)
- 15日 全酪連大阪支所管内酪農生産研究会総会
- 15日 (一社) 広島県獣医畜産会館理事会
- 15日 監事監査・内部監査との連携
- 16日 監事監査・代表監事とのヒアリング
- 16日 監事監査・監査講評
- 16日 東部畜産事務所合同会議
- 17日 TPP交渉における国会決議の実現を求める広島県緊急集会
- 19日 第一回役員推薦会議
- 20日 三次工業団地自治会総会
- 20日 JA新任監督者研修(二日間)
- 20日 広島県北部地域資源循環型畜産指導協議会
- 20日 西部地域組合員連絡協議会役員会
- 21日 西日本酪農青年女性会議三役・事務局会議
- 23日 中販連会員実務責任者会議
- 23日 農林年金連絡協議会幹事会
- 26日 DMS入力会
- 26日 公取協・乳業協会総会
- 27日 酪農ヘルパー事業推進ブロック会議
- 27日 中販連理事会
- 28日 グリーンウインズさとやま取締役会・総会
- 29日 中販連監事会
- 29日 賞罰委員会・第二回理事会
- 30日 HJC監査

## 編集後記

▼六月十日から県内四会場地区懇談会を開催した。

▼地区懇談会の開催は、広酪合併の平成六年度からはじまり、原則として秋と梅雨時期の年二回行っている。

▼梅雨時期は、総会を前にして組合業務の事業執行状況や次年度の計画などを報告することに重点を置き、秋の開催は、組合員からの意見・要望をお聴きし、次年度以降の業務執行の参考としたい考えがあった。

▼今回の地区懇談会は、趣を新たに平成二十五年年度の執行状況や二十六年年度の事業計画、第七次中期計画についての要点を要約し短時間で済ませ、組合員からの質問やご意見を聴くよう試みを変更した。

▼十日、南部地域での開催では「新しいTMR飼料の単価は?」「スケールメリットの向上は?」「三次CSは不要では無いか?」「事業を縮小し人員を減らし乳代精算業務に特化し更に組織のスリム化を図ったら?」等々の質問や意見が寄せられた。

▼広酪ではこれら質問や意見に応じ、現状を説明し、一応の納得と理解を得ることが出来たものと考えている。

▼広酪は平成六年度に設立したが、あれから九二十年が経過した。

▼何故、酪農家戸数、生乳生産量が減少したかを考えたとき、適正乳価の獲得と生産コストの抑制で経営が好転し、経営に潤いが生じることが一番と考えますが如何でしょうか。

## 市町別生乳受託量の進捗状況(5月)

(単位:トン)

市町名	生乳生産量	生産占有率	前年比(同月)	26年度累計	前年比(累計)
庄原市	1,016.0	22.4%	100.1%	1,995.4	100.3%
三次市	873.7	19.3%	92.7%	1,723.9	93.3%
世羅町	594.8	13.1%	110.4%	1,169.2	110.9%
北広島町	420.8	9.3%	82.0%	855.1	84.1%
安芸高田市	400.2	8.8%	96.6%	801.5	98.0%
東広島市	399.5	8.8%	111.4%	789.0	110.3%
府中市	251.4	5.6%	93.0%	498.7	94.0%
福山市	138.9	3.1%	98.9%	280.4	101.5%
広島市	108.3	2.4%	53.6%	211.8	52.3%
三原市	100.8	2.2%	84.4%	197.1	85.2%
神石高原町	99.9	2.2%	89.9%	198.8	92.3%
廿日市市	66.5	1.5%	95.9%	126.8	90.7%
呉市	56.6	1.2%	112.3%	111.9	109.4%
合計	4,527.3	100.0%	95.4%	8,959.6	95.9%

5月分乳価は?

■ 5月分乳価 5月分プール乳価は 107.705 円/kg  
前月対比:100.7% 前月分 106.928 円/kg

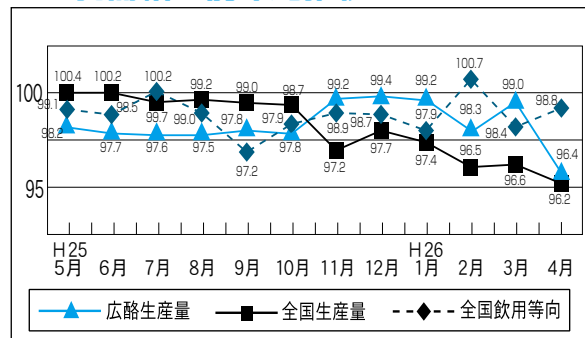
## 生乳受託実績(5月)

地域	備北	南部	西部	東部	合計
生乳出荷組合員戸数(戸)	45	12	45	45	147
生乳出荷量(トン)	1,670.3	456.0	995.8	1,405.2	4,527.3
前年同月対比(%)	101.1%	111.5%	84.4%	103.5%	98.5%
前月対比(%)	103.1%	102.5%	99.6%	102.7%	102.1%
生乳出荷累計(トン)	3,289.7	900.8	1,995.2	2,773.8	8,959.6
広酪構成比(%)	36.7%	10.1%	22.3%	31.0%	100.0%

## 市町別の生乳出荷組合員による購買品利用高の状況(4月)

No	市町名	購買品利用高(千円)	生乳出荷量(トン)	購買品利用占有率	生乳1kg当たりの購買品利用高(円)
1	庄原市	47,780	979	28.9%	48.8
2	三次市	37,310	850	22.6%	43.9
3	安芸高田市	19,229	401	11.7%	48.0
4	府中市	14,764	247	8.9%	59.8
5	北広島町	14,240	434	8.6%	32.8
6	世羅町	6,811	574	4.1%	11.9
7	福山市	6,653	141	4.0%	47.2
8	三原市	5,734	96	3.5%	59.7
9	東広島市	4,884	389	3.0%	12.6
10	神石高原町	3,546	98	2.1%	36.2
11	廿日市市	2,631	60	1.6%	43.9
12	広島市	1,133	103	0.7%	11.0
13	呉市	330	55	0.2%	6.0
合計		165,046	4,432	100.0%	33.0

## 生乳需給の前年比推移(4月) (単位:%)



## ○お知らせ(平成26年6月1日付け人事異動)

職員氏名	新	旧
住田 達也	みわTMRセンター工場長	みわTMRセンター工場長兼 庄原TMRセンター所長
永井 護	みわTMRセンター技師	庄原TMRセンター技師
大畦 重則	みわTMRセンター勤務	庄原TMRセンター勤務
山岡 直樹	みわTMRセンター勤務	庄原TMRセンター勤務

▼国では経済成長戦略のもとに農協組織の在り方を検討されている。  
▼広酪は、様々な情勢変化に機敏に対応し、組合員皆さんからの不満足を解決するすべを講じることが必要と考えます。  
▼組合員皆さんの意見は、個々に違いますが大義をしっかりと抑えた冷静沈着な対応を忘れてはいけないものとも考えます。  
▼地区懇談会に限らず、あらゆる機会を通して、組合員皆さんからの貴重な提案や意見をお寄せ下さい。  
▼追伸 地区懇談会で寄せられた意見や質問に関しては、本誌来月号で紹介する予定としております。あしからず…。(A・N)